日本産業技術史学会第34回総会議事録

日時：2018年6月17日（日）　14：40　～　15:30

場所：神奈川大学横浜キャンパス3号館308番講堂

出席会員40名、委任状提出者18名

議長に立候補者なく、事務局より市原猛志会員を指名した。

審議事項

1.　2017年度事業報告(案)ならびに決算報告(案)

廣田理事から事業報告案、決算報告案について説明があり、臼田監事から監査報告があった。いずれも了承された。

2.　2018年度事業計画(案)ならびに予算(案)

廣田理事から事業計画案、予算案について説明があり、原案のとおり、了承された。

報告事項

1.　 本会運営の状況（財務、会員の動向等）について

廣田理事から会員数の動向と会費納入状況について、報告があった。

2.　第31回学会賞及び優秀論文賞の選考結果について

　鈴木理事より学会賞は水田丞『幕末明治初期の洋式産業施設とグラバー商会－19世紀の国際社会における技術移転とイギリス商人を巡る建築史的考察』、廣田理事より優秀論文賞は今泉飛鳥「東京における工場用汽缶とその製造業者－1889年「汽缶種類取調」を起点に－」に授与するとの報告があった。

3.　第32回学会賞の推薦受付について

　廣田理事より第32回学会賞の公募時期について報告があった。

4.　 会誌(冊子版)投稿規定の改定について

　田中理事より、資料に基づいて会誌(冊子版)の投稿規定の改定についての説明と協力依頼があった。

5.　会誌(冊子版)編集の状況ならびに今後の刊行について

　田中理事より、22巻1号の編集状況について説明があった。あわせて投稿依頼があった。

6.　会誌(電子版) 編集の状況ならびに今後の刊行について

　石村理事より、電子版会誌の第3回配信をしたことと次号の状況について説明があった。

7.　第18期役員選挙結果について

　森選挙管理委員から、第18期役員選挙結果について報告があった。

8.　第18期会長の選出結果について

　廣田理事から、前日の理事会で互選の結果、会長に麓和善理事が選出されたとの報告があった。

9.　2019年度(第35回)年総会の開催について

井上尚之実行委員長から、神戸山手大学で開催される来年度年総会について歓迎のことばがあった。